



志中の風

『自主』『友愛』『奉仕』

令和2年7月22日発行

『例年より短い31日間の夏休みを充実させましょう!』

校長 長元 武彦

7月6日(月)から大雨が続き、7月8日(水)、9日(木)両日臨時休校としました。大雨被害に遭われた保護者や地域の方々に対しまして、お見舞い申し上げます。

1学期終業式を7月31日(金)に設定し、7月末まで授業をすとお伝えしていました。これは、新型コロナウイルス感染症予防の対応で失われた授業日数を挽回すると共に、台風等の風水害で今後授業時数が失われる可能性も含めての対応でした。とは言え、例年より授業日数が少ない状況は変わりはありません。今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況や風水害等で授業日数が失われる可能性はあります。学校ではこれからも毎時間の授業を大切にさせると共に、健康や体力の増強にも努めて参ります。

さて、第二次成長期の中学生が健やかに成長していくためには、十分な睡眠・休養、栄養バランスのとれた食事、適切な運動が必要です。規則正しい睡眠と毎日の朝ごはん、これをきちんと摂っている子どもほど、勉強も運動もよくできるという結果が出ています。「早寝・早起き・朝ご飯」は一連の生活リズムであり、文部科学省提唱の国民運動にもなっています。

「寝る子は育つ」とも言われます。これは、背が伸びたり、細胞が新しくなったりするために必要な「成長ホルモン」が、寝ている間に分泌されるからです。夏休みにおいても、生活リズムを守らせ十分な睡眠時間を確保させるようにしてください。

夏休みも栄養バランスのとれた朝食を摂らせてください。食欲がない場合や、子どもが「要らない」と言ったとしても、少しの量からでいいので、徐々に量を確保するように配慮してください。朝食は一日の生活のスタートであり、エネルギー源です。朝食をしっかりと食べることによって、集中力ややる気につながり、勉強や運動に身が入るものです。全国的に、朝食を毎日食べる子どもほど、学力調査の正答率が高く、体力テストの合計点も高いという結果が出ています。

また、適度な運動も「早寝・早起き・朝ごはん」のリズム作りに役立ちます。部活動をしている生徒には活動を通して身体を動かすことを継続させましょう。地域で「ラジオ体操」が実施されるのであれば、積極的に参加させてください(密を避けて参加させてください)。

そして、夏休み期間中の学習時間は、「学年+1時間」で取り組ませましょう。即ち、1年生は2時間、2年生は3時間、3年生は4時間の学習時間が目標です。夏休み期間中も、自ら机に向かう習慣を維持・確立させてください。例年より短い夏休みではありますが、事故などに遭わず、充実した生活を送らせるよう、家庭や地域でのご指導と見守りを、よろしく申し上げます。

3年生の部活動終了時期について

曾於地区中体連事務局が、7月に地区総体の代替試合を設定していましたが、地区内諸般の事情により中止されました。生徒にとって、特に3年生にとっては、残念な決定でした。

しかしながら、部活動単位で、校内の紅白戦、近隣学校との交流戦などが計画され、3年生の部活動を締めくくる部活動もあるようです。詳細については各部の顧問に、ご確認ください。



スマホ・電子機器の利用について

地区PTA連絡会と市PTA連絡協議会は、スマートフォン、ゲーム機などの電子機器を小・中学生には夜9時以降は使わせないよう提言しています。電子機器は夜9時以降は使わせないよう、家庭や地域の見守りをよろしくお願ひします。

また、スマートフォンなどの電子機器を学校に持ち込ませることが絶対無いよう、スマートフォンなどには確実にフィルタリングさせること、さらには子どもたちを懇親会へ参加させる場合は9時までには切り上げるることについても、ご協力をよろしくお願ひします。



令和2年度学校運営協議会始動

本校では、平成28年度から学校運営協議会を導入し、本年度5年目を迎えます。本年度は、6月25日(木)に「第1回学校運営協議会」を開催しました。

毎年学校運営協議会を実施しているのは、本校はコミュニティ・スクールだからです。コミュニティ・スクールとは、保護者や地域の方々の代表で構成された学校運営協議会をもつ学校のことです。

例年年間5回の会議を開催し、学校経営方針の説明、課題や対応策、学校評価などについての意見を交換したり、熟議を行ったりしています。第1回学校運営協議会で話し合われた内容は、本校ホームページに掲載していますので、ご覧ください。



大雨による被害の爪痕

7月6日(月)～8日(水)の大雨で、本校でも少なからず被害がありました。最も大きかったのは、本校校門横の斜面崩落です。

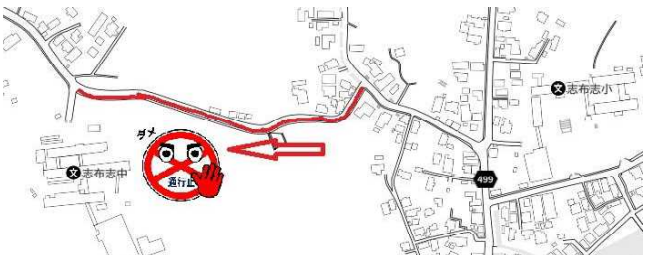
保護者宅等の被害を確認されていますら、学校にもお知らせください。



「中学校通り」7:30～8:30は通行不可

通称「中学校通り」の道路は、志布志小側から本校正門前付近までは、志布志小側から、即ち上り車線は朝7:30～8:30の時間帯は通行禁止です。警察にも、多数の苦情が寄せられているとのことで、本校にも志布志警察署から保護者や地域等へ呼びかけの協力依頼がありました。

朝の立哨運動(交通安全指導)に立っていますが、本校の保護者を含め、多数の車両が通行している実態があります。警察からは「取り締まりを強化する」と予告がありました。日常的に「中学校通り」を通っていらっしゃる方は、志布志小側からの上り車線で朝7:30～8:30の時間帯での通行はしないよう、ご協力をよろしくお願い致します。



【8月の主な行事予定】

※ 現時点での予定です。諸状況により変更があり得ますので、あらかじめご了解ください。

1日・4～7日…志学教室
12～14日…学校閉庁日

水難事故・交通事故防止について

夏本番になり、子どもの河川での水難事故の発生が予想されます。本校では、今年度の保健体育科「水泳」授業を中止したため、河川や海での水遊び等による水難事故が懸念されます。

本年度も、7月21日(火)から8月31日(月)までの42日間、【児童生徒等「水難事故防止強調月間」】が設定されます。下記の注意事項を親子でご確認の上、お子様への十分な注意喚起をしてください。尊い命が失われることがないように、学校と家庭と地域が力を合わせましょう。

記

- 1 大雨等で増水した河川には不用意に近づかないようにしましょう。足を滑らせて転落したり深みにはまったりすることもあります。
 - 2 河川や海で水遊びを行う場合には、必ず保護者や水泳の熟練者が同伴しましょう。
 - 3 遊泳禁止区域や危険区域では、絶対に「泳がない」「遊ばない」ようにしましょう。今年度、ダグリ岬海水浴場は開設されません。
 - 4 学校のプールと比べ海や川の水は冷たいです。あらゆる事故の危険を予見し、自ら回避できるよう日ごろから危険を予知し危機を回避するための方法を話し合っておきましょう。
 - 5 海で泳ぐ場合は、離岸流にも注意してください。離岸流に流されたら①あわてず落ち着く。②可能なら周りの人に流されていることを知らせる。③岸と平行に泳ぐ。④冲向きの流れを感じなくなってから岸に向かって泳ぐ。⑤無理に泳ごうとせず浮くことに専念する。
- なお、交通事故等についても、危険予知や危機回避のための方法を話し合っておくなど、安全確保に留意させてください。

学校閉庁日について

本年度も8月12日(水)・13日(木)・14日(金)の3日間を「学校閉庁日」とします。この「学校閉庁日」は、学校職員の健康の保持増進、心身のリフレッシュ等を目的に、対外業務がほとんどないお盆の時期に、本校職員が一齐に休暇等を取り、業務を休止する日です。

学校閉庁日は、生徒の登校及び生徒の部活動を停止し、事務室業務も休止します。ただし、緊急又は対外的な対応等のため、校長がやむを得ないと認める場合は、管理職が登庁し対応する場合がありますので、ご了解ください。

20日…志学教室

21日…出校日(今年度の長期休業中の出校日はこの日のみ)

21日・24～28日…応援団練習(3年生のみ)

22日・29日…志学教室

25～28日…夏休み学習教室